

包帯クラブ (2007)

メディア 映画
ジャンル ドラマ 青春
製作国 日本
色彩 Color
時間 118分
初公開日 2007/09/15
公開情報 東映

【キャッチコピー】
あの包帯がなければ、ただの10代だったと思う。

人生をあきらめてしまう、その前に。

【解説】
『永遠の仔』の天童荒太の同名ベストセラーを「誰も知らない」の柳楽優弥と「わたしのグランパ」の石原さとみ主演で映画化した青春群像。監督は「トリック」シリーズ、「恋愛写真 Collage of Our Life」の堤幸彦。
手首を切ってしまい病院にやって来た女子高生の笑美子（通称ワラ）は、ふらりと屋上のフェンスを乗り越えようとする。そこに現われたのは入院患者の井出埜辰耶（通称ディノ）。自殺を心配したディノは、ワラの手首の包帯をフェンスに巻き付けた。身体の傷と同じように心の傷も包帯で手当をするために、と。それを見て、ふっと心が軽くなったワラ。後日、ワラは彼氏と別れて落ち込む親友・丹沢志緒美（タンシオ）に、ディノに倣って包帯の手当を施す。その行為に感動したタンシオは、メル友のギモ、発案者のディノを巻き込み“包帯クラブ”を発足させる。クラブの活動は、傷ついた人の依頼をネットで受けて、その原因に包帯を巻き、その光景をデジカメで撮り依頼者に送り返してあげるというもの。次第にゲーム感覚で活動に熱中していくワラたちだったが、そんなメンバー一人ひとりも包帯で巻きたいさまざまな傷を抱えていた。

【クレジット】

監督	堤幸彦	Yukihiko Tsutsumi
プロデュース	神康幸 植田博樹	Hiroki Ueda
企画	中村理一郎 濱名一哉 遠藤茂行 細野義朗 菅井敦 長坂信人	
エグゼクティブプロデューサー	中野匡人	
プロデューサー	兵頭秀樹 大岡大介 野村敏哉	
原作	天童荒太	『包帯クラブ』 (筑摩書房刊)

脚本	森下佳子	
撮影	唐沢悟	
美術	鈴木絢子	
編集	大野昌寛	
音楽	ハンバートハンバート	
エンディングテーマ	高橋瞳	『強くなれ』
照明	木村明生	
録音	岩倉雅之	
出演	柳楽優弥	ディノ（井出桢辰耶）
	石原さとみ	ワラ（騎馬笑美子）
	田中圭	ギモ（柳元紳一）
	貫地谷しほり	タンシオ（丹沢志緒美）
	関めぐみ	テンポ（本肴阿花里）
	佐藤千亜妃	リスク（芹沢律希）
	大島蓉子	
	野添義弘	
	佐藤二郎	
	国広富之	
	風吹ジュン	
	岡本麗	
	塩見三省	
	原田美枝子	